

唐人式人「破損」通辞申方

一 ■鮮国之内とうねぎと申所之者

通辞 名ハあんびしやん
歳四拾三

下人 在所うるさんの者
名ハとうへ歳三拾四

一 国元朝鮮之内とうねぎ之前釜山屋を
当三月廿七日朝食給出船則日「破損」

竹嶋へ参着仕候

一 拾人乗之舟壹艘

内 船頭 あんびじやん

船子 よちゑん

同 とくせ「破損」

同 ちんつらゑん

鍛冶 ばたい

去年参候者

大工 せぼりき

船子 やかい

同 いはん「破損」

同 とうへ

壹人ハ名不覚

以上拾人

一 飯米拾俵 但五斗三升入

一 塩貳俵 但三人して壹俵持壹石「破損」

一 拾五人乗壹艘ハうんちやん村之者内壹人者

去年参候もの、当三月十七日ニ先達而「破損」

参居申候私共之船ハ跡より参着「破損」

一 拾七人乗壹艘ハ三月廿九日ニ国元出船「破損」

則日竹嶋へ参着仕候

一 船数以上三艘、人数四拾貳人つれ

一 竹嶋と申所朝鮮ニて聞及申候、此度「破損」

三界之しやくわんより鮑取候様ニと被仰付ニ「破損」

無之候、銘々商売ニ鮑和布取ニ参申候○去年「破損」

参候貳人之者私共へ参候様ニと申聞「破損」

竹嶋へ参鲍めのは取申候、朝鮮之内「破損」

一

さんと申所ニ船賃指上申候

竹嶋へ揚り様子見申候処ニ日本之「破損」

鍋釜何角有之候朝鮮之道具ニ而「破損」

日本之遣道具有之候間、私共参嶋「破損」

有之間敷と存、去年参候式人之者「破損」

様子相尋候へハ、式人之者共申候ハ、去「破損」

道具無之由申候、然共私ハ日本之諸「破損」

有之候間、風次第ニ朝鮮へ帰可申と風「破損」

仕居申候、其内ハ獵仕咆めのは「破損」

日本船参私兩人乗せ候て召連参「破損」

右之首尾ニて御座候、以上

元禄六年酉ノ卯月廿八日